

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38413
事業名	商店街地域力向上支援費					
評価担当課	所 属	経)産業振興部 商業・経営支援			電話番号	011-211-2372
施策名	中小企業・小規模企業や商店街など、事業を営むすべての活動が活					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成			○ その他		

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	本市では、商店街を地域コミュニティの担い手と位置付け、従来より地域の実情に合わせて取り組む商店街活性化事業を支援してきた。一方、市内商店街数は、市民の消費行動の変化等の影響を受け、ピークから約半数まで減少(平成6年度:138→令和6年度:67)し、組合員数も減少が続いている。 市内商店街は、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和されたことにより、低調であった商店街や地域の活動が再開している。また、経産省の報告書(令和2年度)では、「商店が集まる街」から「生活を支える街」への変革の必要性に言及されるなど、行政の支援の在り方も変化が求められている。さらに、札幌市中小企業振興条例、産業振興ビジョンにおいて商店街支援が明記されているほか、SDGsの実現に寄与する取組について、商業団体である商店街も対応していく必要がある。
	事業内容(何を実施し)	1 商店街地域力向上支援事業(にぎわいづくり型) 商店街が主催する夏祭りなど、地域のにぎわい創出イベントに対して経費の一部を補助した。 実績:29商店街、41件、7, 398千円 2 商店街地域力向上支援事業(SDGs型) SDGs(持続可能な開発目標)の実現に貢献する、商店街の主体的な地域課題解決の取り組みに対して経費の一部を補助した。 実績:4商店街、5件、2, 193千円
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	商店街が主体となった「にぎわいづくり」「SDGsの実現に資する地域課題解決」の取組の創出を支援していくことにより、商店街ひいては地域に新たな「ヒト」「モノ」「コト」を呼び込み、商店街の立地するエリアの商業地としての魅力を高め、商店街の持続的な発展を目指していく。
	他都市の状況	①仙台市:商店街イベント事業助成金(補助率1/4、上限25万円) ②横浜市:商店街社会課題チャレンジ事業補助金(補助率1/2、補助上限50万円)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	8,544 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.5 人工
令和5年度予算額	17,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.5 人工
令和5年度決算額	9,591 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.5 人工
令和6年度予算額	17,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.5 人工

指標	アウトプット活動指標1	補助を活用した商店街の地域振興事業数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		30件	44件	46件	44件	44件	44件
	↓						
	アウトカム成果指標1	補助により地域コミュニティが活性化したと回答した商店街の				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		100%	100%	100%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	今後も引き続き、事業周知・申請の事前相談・申請サポートを行うほか、好事例の周知等を行うことで、補助事業のより効果的な活用を促す。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	引き続き、商店街が実施する地域のにぎわい創出や、SDGsの実現に寄与する地域課題解決の取組を支援するとともに、商店街のニーズを踏まえた支援内容となるように適宜見直していく。